



柴田孝一さん(田隈)
もなちゃん
3月8日誕生です。

あしば

発行所
福岡県建設労働組合
大牟田支部
〒836-0044
大牟田市古町3-2
TEL(53)1533 FAX(54)6830
発行・編集者 永松健児



【田隈分会】スタッフ22人、来場者25人、包丁とぎ40本、まな板削り6枚、住宅相談3件(池田分会長)会場をお借りしている徳永産業より、水回り移動展示車や耐震補強金具の展示をしてもらいました。

金魚すくいやヨーヨー釣りも開催し、子供も一緒に楽しめるようにしました。

悪天候にもかかわらず、来場者は多かったです。新聞折込とともに知り合いに声をかけていたからでしょうか。来年、天候がよかったらもっと人数を増やさなければ、いけないと思いました。



【甘木分会】スタッフ11人、来場者5人、包丁とぎ31本、まな板削り4枚

(平野分会長)悪天候にもかかわらず、多くの組合員と家族が参加してくれてよかった。

今年は1000枚のチラシを新聞折込。来年からは、もっとたくさん折込チラシで宣伝しなければと思いました。



【白光分会】スタッフ3人、来場者3人、包丁研ぎ4本、まな板削り1枚

(伊藤分会長)公園でどしゃぶりの雨という厳しい状況でしたが、声をかけていた方がきてくれました。



後期高齢者
医療制度
早期に廃止を

雨の中でも住宅相談3件
地域密着の住宅デー

消費税率引上
絶対反対!

▼小さいころ「松屋」に行き、屋上の遊園地で飛行機などに乗って遊び、大食堂でオムライスを食べるのがうれしくて嬉しくてたまりません。お盆と正月など年に何度かのお出かけです。

▼その松屋が数年前に閉鎖され、今解体工事がなされて遠くから見えてた屋上のシンボルマークが無くなり寂しい気持ちと遠い小学校時代の思い出が甦ってきました。

▼東谷の炭住に住んでいましたので、街へ出るのは、炭釜夫の通勤として使われていた炭釜電車に乗って宮浦まで行って歩くか、バス停まで歩いて築町まで行くのでした。築町の「だるまわた」のネオンがきれいで、銀座通りは別世界でした。人の多さとウインドウに並ぶ商品に目がキラギラでした。

▼このネオンも商店街の賑やかさも今はなく映画館もなくなつた大牟田ですが、やっぱり生まれ育った「ふるさと」大牟田はどんな町より大好きで活気を取り戻すために努力しなければならぬと思います。